

血圧脈波検査結果

測定日:

氏名:

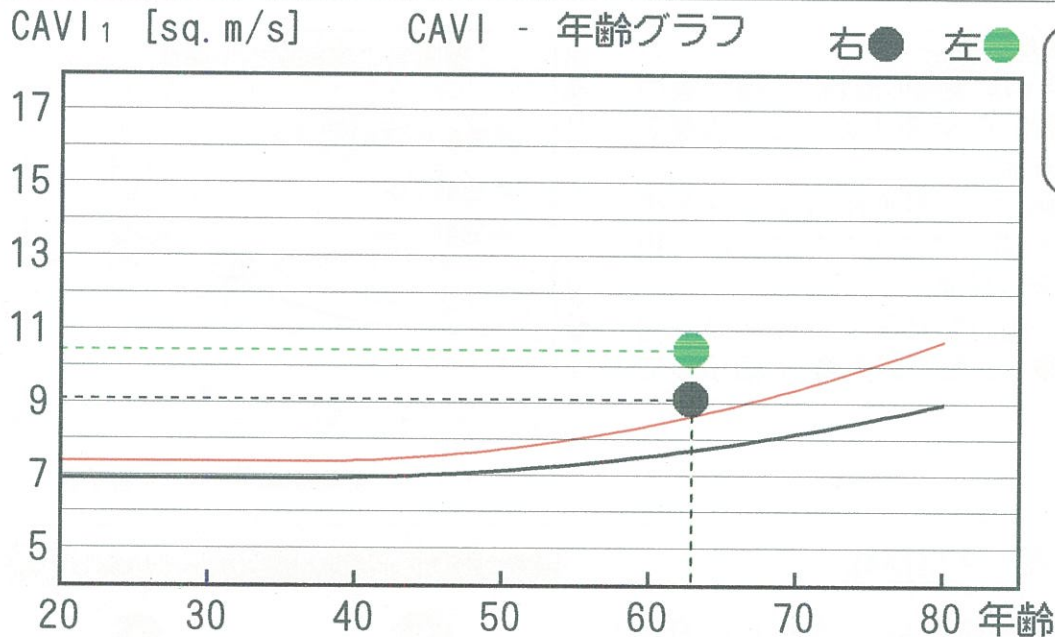
様

ID:

年齢: 63歳 性別: 女

身長: 148 cm 体重: 45kg BMI: 20.5kg/m² 心拍数: 61

検査目的	項目	測定値	標準値	検査結果
動脈の硬さの程度 (CAVI ₁)	右	9.1	~ 9.0 (7.7+0.9)	血管年齢は、暦年代を上回ります。
	左	10.5		血管年齢は、暦年代を上回ります。
動脈の詰りの程度 (ABI)	右	1.09	0.9~1.3	正常範囲です。
	左	1.13		正常範囲です。



検査の結果は
いかがでしたか

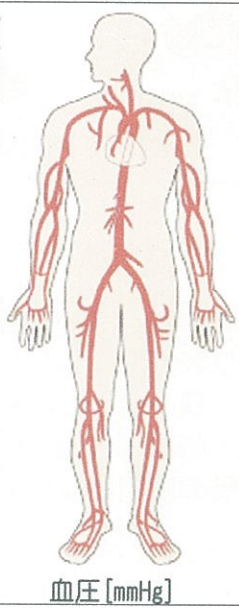


右上腕血圧
149/ 93
(113)
脈圧 56

左上腕血圧
145/ 87
(108)
脈圧 58

右足首血圧
160/ 91
(117)
脈圧 69

左足首血圧
166/ 92
(119)
脈圧 74



血圧 [mmHg]

右足 **動脈硬化の可能性ががあります**
 ・ CAVI₁が9.0以上
 ・ CAVI₁が暦年代値より大
 左足 **動脈硬化の可能性ががあります**
 ・ CAVI₁が9.0以上
 ・ CAVI₁が暦年代値より大

上腕の血圧が高めです
 医師の指示に従って下さい
 次回来院日 年 月 日

コメント

動脈硬化の程度は、CAVIとABIの検査結果でわかります

↑ 矢印を下向きにしてお使い下さい

CAVI（心臓足首血管指数）

動脈の硬さの程度を表しています。
年齢が高くなるに従ってR/L-CAVIの値は高くなります。

正常範囲は8未満です。

CAVIの評価基準

CAVI ≥ 9.0	動脈硬化の疑いあり。
9.0 > CAVI ≥ 8.0	境界域です。
CAVI < 8.0	正常範囲です。

ABI（足関節上腕血圧比）

足の動脈の詰まりの程度を表しています。
ABIの値が低くなるに従って、狭窄や閉塞の可能性が高くなります。

標準値は0.9～1.3です。

ABI評価基準

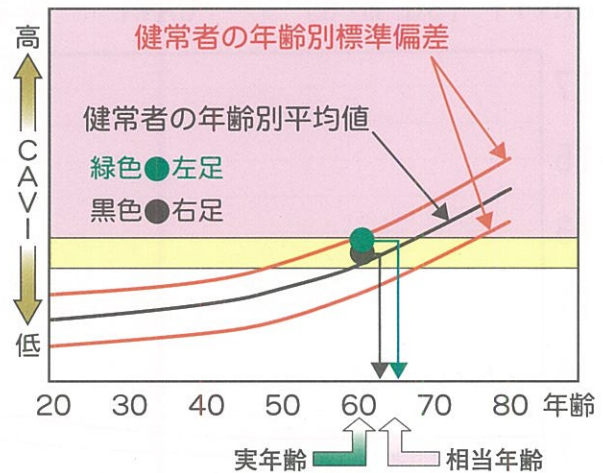
ABI < 0.9	狭窄または閉塞の疑いあり。
1.3 < ABI	足首の血圧が高めです。 (石灰化などの疑い)

血管年齢判定グラフ

今回のCAVI計測値(縦軸)と被検者の実年齢(横軸)の交差する所に丸印●をマークします。

相当年齢は、計測値から実年齢と標準偏差を考慮して求め、下矢印線で相当年齢を示します。

左右のCAVIを計測した場合には右足を黒丸●、左足を緑丸●で表示しています。



BMI（肥満度・体格指数）

$BMI (kg/m^2) = \text{体重}(kg) \div \text{身長}(m) \div \text{身長}(m)$
BMIが25以上の場合を肥満としています。

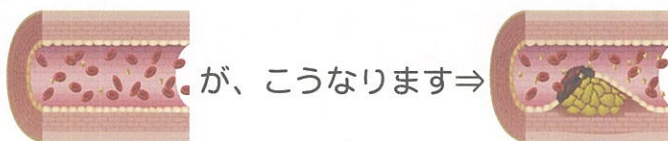


過食せず規則正しい食事と適度な運動を心がけましょう。



今、動脈硬化の患者さんが増えています

動脈硬化になると



動脈硬化はあまり自覚症状がありません。しかし放置すると、狭心症・心筋梗塞・脳出血・脳梗塞など命にかかわる疾患の原因となります。

定期的に検査を受けて、動脈硬化の早期発見と治療に努めましょう